

第9回 『火事が心配だから・・・』の巻

食事づくりなどの家事が苦手になってきたヨシ子さん。ある日、ご近所の人々がヨシ子さんの台所で焦げた鍋を発見しました。これまでに何度か火の消し忘れがあったようです。しかも、ヨシ子さんはその事を覚えていません。仏壇のロウソクも心配です。



【解説】

一人暮らしの高齢者が認知症の症状が出始めたころ、近隣住民から『火事を出されたら大変だ。』と家族に施設入所を勧めてしまうようなことがあります。しかし、近所の見守りや定期的にご本人を訪問している人が少しずつ気をつけたり、火事が起こりにくいように工夫をすることで、安全に在宅生活を送ることが可能な場合もあります。